

たすけあい名古屋

通信第128号



道路交通法改正



この通信をお読みいただいている方の中には、75歳を超えても運転をされている方がお見えになると思います。ご自分が運転することで、行きたい時に行きたい所へ行けるといふ移動の自由は何物にも代えがたいものです。しかし、昨今認知症の疑いのある運転者の事故、高速道路での逆走、アクセルとブレーキの踏み間違い事故等が時折新聞紙上をにぎわしているように、75才以上の高齢ドライバーで認知機能診断、医師の診断が必要な高齢ドライバーは全国で約6万5千人に及ぶと推定されています。

来年3月に改正道路交通法が施行されます。道路交通法、車の運転に関する法律ですが、今回の大きなポイントは「高齢ドライバー」に関係するもので、次のような改正が織り込まれます。

1. 高齢ドライバーの認知機能が、低下したときに起こしやすい18項目の違反行為をした場合に、臨時認知機能検査を受けなければなりません。その検査結果によっては臨時高齢者講習の受講や医師の診断を受ける必要が出て来ます。
2. 診断結果で認知機能の低下が認められた場合には、運転免許証の停止・返納や取消し処分となります。

交通事故による死者数は年々減少していますが、65才以上の高齢者事故率は50%を超え、高まる一方です。また、高齢死亡者の約半数が歩行中、残りの半数が自動車、バイク、自転車の運転中の事故によるものです。運転経験が長いから安全運転ができるというものではありません。高齢化に伴い、認識・判断・操作のミスが増え、安全運転をしているつもりであっても認識とのズレが大きくなってきます。運転中にヒヤッとすることが増えてきているようでしたら、認知機能診断が必要と思われます。場合によっては運転免許証返納も考えなくてはなりません。しかし、運転免許証返納は、市街地で公共交通機関の充実した地域に住んでいる方はともかく、交通過疎地に住まわれている方にとっては死活問題です。日常の買い物すらおぼつかなくなり、外へ出ることのない閉じこもりになってしまつては健康的な生活が難しくなってしまいます。



福祉有償運送

地域で互近助同士の助け合いはもとより、高齢者の日常生活での足の確保はいつまでも安心して住める地域作りには不可欠です。

たすけあい名古屋では介護認定者、身体障がい者の方に「福祉有償運送」という、自家用自動車を使用し行う個別移送のサービスを行っております。

(代表理事 西川 達夫)

福祉有償運送のお問合せ

☎892-0080 (担当 高橋・疋田)

ひきだ

たすけあい名古屋 全体研修 「地域防災」報告



たすけあい名古屋では、各部門で概ね月1回の職員研修を行っています。その内の数回は、共通のテーマを取り上げ全体研修として実施しています。

10月は全体研修として名古屋市緑区役所総務課で防災を担当されている高木様と岩城様にお越しいただき、「地域防災」をテーマに学習しました。

まず、懸念されている南海トラフ地震の概要や名古屋市の被害想定をお話しいただきました。それを踏まえ、実際に被災した場合に、この地域における避難所が何処に、どのような流れで開設され、運営されるか、また、実際の避難所生活や緑区独自の取り組み等を分かりやすくご説明いただきました。その後、大切な生命・暮らしを守るための日頃からの備えについて、非常食や簡易トイレ等の防災グッズの実物を見せていただきながら学習しました。

身近な地域に着目した内容は、ともすれば忘れがちな危機意識を呼び覚まし、いざと言う時に冷静に対処できる様、できるところから準備していきたいという感想が多く聞かれました。
(障がい者総合支援部門 管理者 村田裕子)

※参考 下記と右表
(名古屋市消防局
「出張！家庭の防災教室」リーフレットより)

備蓄品として7日分程度用意し、 非常持出品は、内3日程度にする

- ① 荷物は最小限にまとめリュックに
- ② 個人的に必要なものも忘れずに
(常備品や眼鏡の予備、入れ歯など)
- ③ 枕元に運動靴などを準備



● 非常持ち出し品 ●

- 食品**……保存がきく食品、飲料水
(1日3ℓが目安) 
- 防災用品**……携帯ラジオ、ヘルメット・防災ずきん、軍手、マスク
- 貴重品**……現金、通帳の写し、健康保険証・免許証の写し、認印・印鑑など
- 照明等**……懐中電灯(電池含む)、
マッチ・ライター 
- 医療用品**……三角きん、包帯・ガーゼ、ばんそうこう、消毒薬、ウエットティッシュ、お薬手帳の写し
- 食器類**……はし、スプーン、紙皿・紙コップ
- 便利用品**……筆記用具、新聞紙、携帯用トイレ、ゴミ袋、キッチン用ラップ、使い捨てカイロ、雨具、手動携帯電話充電器
- 衣料品**……衣類、タオル
- その他個人的に必要なもの**
……おむつ、予備の眼鏡・補聴器、常備薬など



ご寄付のお願い

今年も多くの皆様のご支援、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

たすけあい名古屋は「安心して暮らすことのできる地域社会を作る」ことを目指して、介護保険事業、障がい者支援、生活支援、暮らし助け合い活動等、地域福祉の向上に努めています。たすけあい名古屋の事業・活動にご賛同いただき、ご寄付いただける方は本部事務所(052-899-0833 担当:長田)までご連絡ください。



障がい者総合支援だより



障害者部門研修

9月の障害者部門研修は、行動障害の背景にある特性の理解をテーマにグループワークを中心に行いました。

障害の分野では、**冰山モデル**の考え方を学ばれることが多くなってきています。

冰山モデル：その行動の困難さを理解するために、氷山に例えて見立てるという考え方があります。氷山は、水面上に見える部分だけでなく、水面下にある部分の方が大きいことから、全体像を見る時には、その氷山の一角に注目するのではなく、水面下の隠された部分を見ることが重要であるということです。この考え方を『**冰山モデル**』と言っています。かんしゃくや奇声、他害・自傷行為、不適切な行動、強いこだわりといった行動を水面上に見えるものとして考えた場合、水面下にはそれ以上に多くのあるいは大きな要因があることを想定して支援を検討していくことが必要となります。

*厚生労働省 国立障害者リハビリテーションセンター 強度行動障害支援者養成研修
受講者用テキストより

行動障害を抱える人が人を叩いてしまった場合、叩いた事を注意しても改善する事が難しく、繰り返されてしまう事が多いです。この場合には、叩いたことではなく、叩く原因になってしまった事に焦点を当て、原因に対し支援していく事で、結果として叩く行動を無くしていきます。

今回の**冰山モデル**をテーマに行なった研修は、私達が行なっている支援の元になっている考え方です。ご利用者が安定して過ごせるような支援を行なえるように、これからも研修を行なっていきたいと思います。

(生活介護かるむ・児童デイかるむ 管理者 奥山 善仁)



デイサービス鳴子だより



デイサービス鳴子でのレクリエーションの時間のほんの一コマです。バランスゲームといって不安定な円盤の上に箱を載せていきます。箱の載せ方もそれぞれの個性が出ていて、大胆に載せる方、空いているところにきちんと箱を載せる方、それぞれです。載せているうちに、みなさん、少しずつ立ち上がられ…お元気ですね！もちろん崩れた時には、「キャー」という悲鳴が響き渡っていました。

ちなみにそのあとに、ドミノにも挑戦！完成する直前にドミノがきれいに崩れはじめ、爆笑と悲鳴が入り混じり、楽しい楽しいひと時になりました。

❖お知らせ…11月より管理者が、竹本精一郎になります。前任者の須原久美子は、看護師として今までとおりの勤務致します。よろしくお願い致します。
(竹本精一郎・須原久美子)



たすけあい名古屋 トピックス

もちつき大会



鳴子団地にお住まいの方も、お住まいでない方も、
老若男女を問わず、みんなで「もちつき大会」をしましょう！

日 時：平成27年12月3日（土）11：00～13：30

（売り切れ次第終了致します）

場 所：鳴子団地80号棟の中庭（雨天決行）

参加費：200円（お餅と豚汁）

是非ご家族皆様でお出かけ下さい。



たすけあい名古屋の「なるこふれあい祭り」お礼と報告

10月16日（日）10時から、たすけあい名古屋の「なるこふれあい祭り」を開催しました、お天気にも恵まれ200人余りの方が来場され大盛況でした。

サックス演奏・人形劇・民踊などのプログラムや、うどん・みたらし・たませんなどの食べ物コーナー、又バザーなども開催し、一日楽しんで頂けたと思います。

当日の収益は、たすけあい名古屋の福祉活動に役立させて頂きます。昨年度は、簡易テント、折り畳み椅子など、災害時などには地域の皆様にも使用して頂ける備品を購入致しました。

ご協力、ご来場頂いた方々、本当にありがとうございました。
（お祭り委員会）



ふれあいまつりの様子

「たすけあい名古屋通信」発行日変更のお知らせ

いつも「たすけあい名古屋通信」をご覧いただきありがとうございます。
通信の発行日は今まで毎月15日でしたが、今回から1日発行とさせていただきます。

これからも、たすけあい名古屋の情報、介護に関することなどをわかりやすく親しみやすく皆さまにお伝えしていきます。
よろしくお願い致します。
（広報担当 黒木 裕子）



ホームページをご覧ください

たすけあい名古屋 検索



特定非営利活動法人（認定NPO法人）たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

E メールアドレス：info@tasukeainagoya.com